

## 新生児スクリーニングコンサルタント医及び精密検査・診断・治療専門医研修会のご案内

1. 研修会の名称：日本マススクリーニング学会 2019年度「新生児スクリーニング及びコンサルタント医精密検査・診断・治療専門医研修会」
2. 開催日時：2019年2月24日（日） 10:00～17:00
3. 開催場所：TKP品川カンファレンスセンターANNEX カンファレンスルーム6  
〒108-0074 東京都港区高輪3丁目13-1 TAKANAWA COURT 3F
4. 研修目的：新生児スクリーニング陽性例を迅速かつ家族に不要な不安を与えることなく精密検査受診をしていただき、その後の精密検査・診断・治療を学会ガイドラインにより適切な対応をしていただくため方策を理解し、実際に応用できるようになることを目的とします。
5. 研修対象：新生児スクリーニングにおいて自治体および検査施設からコンサルタント医として委託されている医師、ならびに新生児スクリーニング精密検査・診断・治療専門医をされている方
6. 研修プログラム：下表のとおりです。
7. 受講料：10,000円
8. 受講者定員：40名
9. 受講申込み：規定の「受講申込書」に必要事項を記載のうえ、下記事務局に送付してください。受講申込みの締切は2019年1月25日（金）とし、送付方法は郵送（必着）、FAX、メール添付のいずれも可とします。
10. 本研修会への参加は原則として本会会員であることが条件となります。非会員の場合は学会ホームページより入会手続きをお願いいたします。

【連絡先】日本マススクリーニング学会事務局

担当者：内田優子

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-8-10-605

電話：03-3354-2070 FAX：03-3354-2017

E-mail：jsms@jsms.gr.jp

表 研修プログラム

時間	講義内容	講師
10:00- 10:50	講義1. 新生児マススクリーニングの意義	窪田 満 国立成育医療研究センター 総合診療部
	新生児マススクリーニングの歴史 新生児マススクリーニングと臨床検査の違い 再採血と精査の違い	
11:00- 11:50	講義2. スクリーニング陽性患者への対応(精査に関して)①	石毛美夏 日本大学医学部 小児科学系小児科学分野
	先天代謝異常症の場合 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断までのプロセス	
11:50- 12:40	昼食	
12:40- 13:30	講義3. スクリーニング陽性患者への対応(精査に関して)②	鹿島田健一 東京医科歯科大学 発生発達病態学分野
	内分泌疾患の場合 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断までのプロセス 未熟児の偽陽性の問題	
13:40- 14:30	講義4. 初期治療(新生児の代謝救急を中心に)	松永綾子 千葉県こども病院代謝科
	専門家への相談窓口	
14:40- 15:30	講義5. 初期対応(副腎過形成を中心に)	田島敏広 自治医科大学 とちぎ子ども医療センター小児科
	塩喪失、性別不明外性器 専門家への相談窓口	
15:40- 16:10	講義6. 行政、検査機関、採血医療機関、診断治療機関の連携	福士 勝 札幌イムノ・ダイアグノスティック・ ラボラトリー
	新生児マススクリーニングの精度保証から見た関係機関の役割とその連携の重要性	
16:20- 16:40	全般的な質疑応答	窪田 満 田島敏広